

# 2024 10月 鷹栖町図書室に新しくいった本

(9月分より)

☆新しくいった本は他にもございます。図書室では新着図書のリストを配布しております。また、鷹栖町図書室の蔵書検索から探すこともできます。



## たかす(一般)

『報道協定』(初瀬礼/新潮社)  
『死ねばいい!』(保坂祐希/中央公論新社)

『六月のぶりぶりぎっちょう』(万城目学/文藝春秋)  
『君はどう生きるか』(鴻上尚史/講談社)  
『偽りの告白』(トレイシー・リエン/早川書房)  
『話し方で老害になる人尊敬される人』(五百田達成/ディスカヴァー・トゥエンティワン)  
『夫をこっそり痩せさせるくまみ飯』(くまみ/主婦の友社)  
『初めてのワイヤーどうぶつ』(gogo3jimo/産業編集センター)  
『最新アニメ業界のからくりがよ〜わかる本』(谷口功/秀和システム)

『ボタン島漂流記』(西條奈加/光文社)  
『科捜研の砦』(岩井圭也/KADOKAWA)  
『難問の多い料理店』(結城真一郎/集英社)  
『スイマーズ』(ジュリー・オオツカ/新潮社)  
『よくわかる人工知能のすべて』(ニュートンプレス)  
『英国の本屋さんの間取り』(清水玲奈/エクスナレッジ)  
『ちゃんと知りたいペットのお薬のこと』(金田寿子/緑書房)

## たかす(児童)

『ぞうのうちはまわる』(しろペコリ/新日本出版社)  
『地球に暮らすばくたちへ』(松田奈那子/アリス館)

『恐竜トリケラトプスとパキリノサウルス』(黒川みつひろ/小峰書店)  
『いちにちじゅうおばけずかん』(齊藤洋/講談社)  
『しょうがっこうが、きらいです!』(山本悦子/あかね書房)  
『フレイフレー! 就活高校生』(中島隆/岩波書店)

『たいせつなたまご』(キッチンミノル/白泉社)  
『くまたのびっくりだいさくせん』(柴田ケイコ/白泉社)  
『空気を替える』(アレックス・ボーズマ/あすなろ書房)  
『あわあわジャングル』(高島那夫/ひさかたチャイルド)  
『海面上昇のサバイバル 1』(ゴムドリco./朝日新聞出版)  
『クシラのともだち』(ひだのかな代/童心社)

## きたの(一般)

『凍空と日だまりと』(あさのあつこ/徳間書店)  
『約束』(デimon・ガルガット/早川書房)

『Across the Universe』(秦建日子/河出書房新社)  
『転がる珠玉のように』(ブレイディみかこ/中央公論新社)  
『ストーリーを形にする作詞教室』(中村隆道/メイツユニバーサルコンテンツ)  
『すべての不調は自分で治せる』(藤川徳美/方丈社)  
『凱旋』(小田凱人/ぴあ株式会社中部支社)

『明智恭介の奔走』(今村昌弘/東京創元社)  
『いつまでもずっと、あの夏と君を忘れない』(永良サチ/スターツ出版)  
『現代俳句ノート』(高柳克弘/ふらんす堂)  
『わたしたちの担うもの』(アマンダ・ゴーマン/文藝春秋)  
『北のお天気事件簿』(合田一道/柏艫舎)  
『60分でわかる! 新NISA投資術』(山崎俊輔/技術評論社)  
『お酢屋さんのお酢レシピ』(久保桂奈/NHK出版)

## きたの(児童)

『どひょー』(丸山誠司/絵本館)  
『ひとのなみだ』(nakaban/童心社)

『ふりすぎちゅうい』(ドーリー/文芸社)  
『みんなが知りたい! クラゲのすべて』(鶴岡市立加茂水族館/メイツユニバーサルコンテンツ)  
『動物の義足やさん』(沢田俊子/講談社)

『はみがきむらい』(わたなべあやえ/マイクロマガジン社)  
『そらくんのすてきな給食』(木村いこ/文研出版)  
『ぼくのひみつのともだち』(フレヤ・ブラックウッド/あすなろ書房)  
『微生物のはたらき大研究』(鈴木智順/PHP研究所)  
『キッチン実験室』(オレンジページ) ほか

~鷹栖町図書室の本はふるさとまちづくり応援寄附事業の寄附金を活用して購入しています~

## 図書室だより



【小野米一方言講座”ことば”について語ろう】(全4回)がとうとう10月27日(日)に最終回を迎えてしまいます!!  
方言がもつことばの温かみ、そのことばが想起させる思い出...  
みなさんに「私の方言体験」の短い文章を書いてきていただき、それをもとに話をしてもらい、みんなでおしゃべりに花を咲かせます。  
最終回だけの参加も可能です! ぜひお気軽にご参加ください。



9月の本棚リレーは中村勇斗・紗彩さんご夫妻でした。



「音楽のある図書室」は石田正明さんによるフルートとギター演奏でした。